

## 自然エネルギーを促進する東京の政策モデル

### (一枚目)

#### 気候変動対策としての自然エネルギー施策の展開

- 1 都市型 C&T における CO2 削減義務の履行手段
  - オンサイト：C&T 対象施設での太陽光発電の導入拡大
  
  - オフサイト：グリーン電力証書の利用拡大  
都外の風力発電等からの託送による電力供給

### (二枚目)

- 2 東京グリーンビルディングプログラムによる促進
  - ・評価公表制度への位置づけ
  - ・導入検討義務
  - ・マンション環境性能表示制度での位置づけ
- 3 住宅用太陽光・太陽熱への独自の補助制度
  - ・太陽エネルギー利用拡大会議での検討を踏まえ  
独自の補助制度を開始  
→導入速度の5倍化
  - ・太陽熱についても促進

### (三枚目)

- 3・1 1 後の新たな政策展開の検討
  - ・遠隔地の大規模集中電源に依存する供給力の脆弱さ
  - ・原発に依存する「低炭索性」の脆弱さ



- ・都市内の自立分散型エネルギーとしても位置づけ
  - ・C&T を活用した自然エネ普及策の強化
  - ・ソーラーオブリゲーションの段階的導入
  - ・初期負担ゼロでの住宅用太陽光発電導入の一般化